

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	二宮 球美
連絡先メールアドレス	mamito@kyushu-ns.ac.jp
役職・職名	准教授
所属	看護福祉学部 看護学科
略歴	熊本大学医療技術短期大学部看護学科卒業 放送大学選科履修生単位認定 終了 九州看護福祉大学大学院 看護福祉学研究科看護学専攻 修了 2005.3 熊本大学大学院保健学教育部 保健学専攻博士後期課程 入学 2010.4 同上 満期退学 2019.3 熊本県済生会熊本病院 1981～1989
取得学位	修士(看護学) (九州看護福祉大学)
担当科目	大学院 看護学専攻 (小児看護学特論、小児看護学演習)、看護倫理、看護理論 学部 看護学科 (小児看護学1・2、小児看護学実習、卒業研究、卒業研究論文、研究方法論、看護統合演習Ⅰ、看護統合実習)、学部共通 生命倫理
専門分野	臨床看護学分野 成育看護 (おもに小児看護学)
所属学会	日本看護学会,日本小児保健学会,日本児童青年精神医学会,日本小児看護学会 日本看護科学学会,日本精神保健看護学会,日本看護研究学会 九州小児看護教育研究会,日本看護研究学会九州地方会, 熊本県小児保健研究会
現在の研究テーマ	・小児の関係性の障害に関連する乳幼児の発達障害とその保護者の精神健康についての実態調査及び介入研究、こどもの健康と環境との因果関係について ・施設内での移動・旅行における事故予防の実態と認識に関する研究 ・小児看護学の教育方法と評価、ITC を用いた事前事後学習とその成果について
教育研究業績 (著書・学術論文等)	著書 ・実践に生かす看護理論、共著、久美出版平成 27 年 3 月 ・看護理論家からの贈りもの、共著、久美出版、平成 25 年 3 月 ・看護・介護のための基本から学ぶ高齢者ケア 第 3 版 2011. 3.31 ・小児看護演習教授法のモデル開発 九州看護福祉大学紀要 2003、267－276 学術論文集など ・共著、在宅静脈栄養で思春期の子どもが経験したこと、こども環境研究、Vol.17.No2 ,74-78 ・共著、NICU から中間施設を経て退院を目指す重症心身障がい児の在宅ケアへの移行支援のプロセス、<u>日本看護小児看護学会誌</u>、Vol130. 35-42. 2021. 3. 31 ・企業経営者共に働く人々の知的障がい者に対する認識と課題,第 42 回日本看護学会論文 総合 2011 p164-167 ・高齢者の甥の捉え方—前期高齢者と後期高齢者の捉え方の比較と QOL との関連—日本看護学会論文集 2011p268-271 ・強迫傾向の大学生の自己認識 日本看護学会論文集 総合 2010 244－247 ・短期滞在手術患者の不安の考察 (修士論文)2005

	学会発表 直近 ・ 共同、好ましい授業デザインについての学生の認識—自由記述の分析から—、日本看護教育学会第 30 回学術集会、2020. 9. 5-14 ・ 共同、看護大学生の学習意欲・態度から見た友人との共同学習の成果、日本看護研究学会第 46 回学術集会、2020. 9. 29-11. 8 ・ 共同、小児看護学の 1 コマにおける授業デザインの検討～ARCS モデルによる分析と改善～、日本看護研究学会第 45 回学術集会、2019. 8. 20
社会活動・社会貢献	熊本県介護職員などによるたん吸引等の実施のための研修（特定の者対象）における指導者（2011～） 荒尾次世代育成支援行動計画委員会 副委員長 2012～2015 熊本県 有明地区献血推進リーダー事業 2012 ～ 玉名市要保護児童対策およびDV 防止対策等地域協議会 運営委員 2013～2015 熊本県有明地域こころのネットワーク推進事業実行委員 2014 子どもと若者とメディアを考える会 運営委員副会長 2014～（玉名市、有明郡市医師会協賛） 玉東町子育て支援の会 たんぽぽ 研修会講師 2014～ 熊本県私立幼稚園連合会専門演習講座講師 2016～2017 玉東町ファミリーサポートセンター協力会員養成講座 講師 2017～ 厚生労働省委託熊本市保育所連盟保育士等キャリアアップ研修講師 5 部門 2018～ 玉名市保育所運営委法人選定委員 委員長 2016～ 玉名市公立保育所のあり方検討委員会 委員長 2017～ 玉名圏域定住自立圏共生ビジョン懇談会 委員 2020～ 玉名市情報化策定会議 副委員長 2022～ 他、熊本県関連女性セミナーなど、玉名市、熊本市の各保育士研修講座開講及び講演、保育園認定こども園保護者会講師など